

研究課題名	COVID-19抗体獲得率に関する疫学研究
研究責任者(職名)	東京大学医科学研究所 ウイルス感染分野 河岡 義裕 (教授)
実施責任者(職名)	感染制御部 斎藤 史武 (部長)
研究期間	2020 年 3 月 3 日 ~ 2025 年 2 月 28 日
研究目的と意義	<p>当院では、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)の制圧を目指し、現在、下記の多施設共同の臨床研究を行っております。その研究目的、研究方法は東京大学医科学研究所ならびに永寿総合病院の倫理委員会で十分に審査され、承認されたものです。</p> <p>患者様から検査のため採取された血液の、廃棄される残余血清、診療録や検査データを用いて解析を行いますが、個人名、住所などは全て完全に匿名化され、個人を特定することは不可能になっており、患者様ご自身に不利益が及ぶことはありません。</p> <p>COVID-19の広がり傾向を明らかにすることにより、この感染症の制圧に役立つ情報が得られることが期待される研究ですので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さま 永寿総合病院にて、血液検査の後、廃棄される残余血清のある方 (毎月約100~1000検体)</p> <p>●利用する情報 検査終了後の残余血清を廃棄時に利用させていただきます。新型コロナウイルスに対する抗体を測定し、生年月、性別、診療科、免疫状況などによるグループごとの抗体保有率の推移を調査します。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】 永寿総合病院 感染制御部 斎藤史武・三田村敬子</p>